

1 号様式

記録者 事務局次長兼議事調査係長 齊藤 美穂

教育、民生常任委員会記録

招集年月日	令和5年1月26日（木）
招集の場所	議員控室
開会	午前10時55分
出席者	委員長 柳田 政喜 副委員長 伊藤 牧世 委員 平吹 俊雄 委員 吉田 二郎 委員 鈴木 恵悦 委員 村松 秀雄 議長 鈴木 宏通
欠席者	なし
職務のため出席した者の職氏名	事務局次長兼議事調査係長 齊藤 美穂
協議事項	1) 政策研究テーマの常任委員会報告書について 2) 研究テーマについて
その他	
閉会	午後0時05分

2号様式 協議の経過

	開会 午前10時55分
柳田委員長	はい皆さんお疲れさまでございます。 本日午後からの予定でしたけれども、急遽、午前中のほうに、足元も悪いので移動させていただきました。本日はですね、政策研究テーマの常任委員会報告書について、あと新しい研究テーマについて皆様に協議していきたいと思います。よろしくお願いいたします。 本日の出席委員6名ですので、本委員会は成立いたしております。 それでは早速、協議の会議事項のほうに入っていきたいと思いますのでよろしくお願いいたします。 それではまず最初、1) 番、政策研究テーマの常任委員会報告書についてでございます。こちらのほうにつきましては前回皆様のほうにチェックをしていただきまして、文言等を修正したものは本日皆様の御手元にございます。こちらもう一度確認してもらうので、休憩をしてチェックの時間を設けたいと思いますのでよろしくお願いいたします。 休憩いたします。
	休憩 午前10時56分 再開 午前11時04分
柳田委員長	再開いたします。 ただいま皆様に常任委員会の報告書を確認していただきました。修正する点、もしくはこうしたほうが良いという提案ございましたでしょうか。1点だけ文字の間違った挿入がございました。1ページ目の、7月20日、表の中経過の担当課健康福祉課の間に一文字、余計な文字が入っていましたこちらを削除して提出したいと思います。 他に気になったところありますか。はい鈴木委員。
鈴木委員	まとめはこの前まとめたものですね。これをいじるわけにはいかないですね。
柳田委員長	いえ、まだ大丈夫です。提出しておりませんので、もし気になる部分があれば修正してこれから提出いたします。 はい、鈴木委員。
鈴木委員	4番のまとめなんですけども、文言ですが、4段目ですかね、「静岡県伊豆市と小山町では様々なデータを活用し、職員が積極的に活動している。健康ポイントは、参加している住民の意識向上が見られ」のほうがいいんじゃないかと思いました。 それから、通いの場っていうのは2か所出てくんですけども、これは1つの、何ていうんでしょうね、文章っていうことじゃなくて言葉なんで、かぎ括弧で閉じたほうがいいのかっていうふうに感じました。 それで通いの場が出てくる、7、8行目ですか、通いの場を増やすため、また、各地域に積極的な指導を行い補助金制度を設けている。

	さらには、介護予防とつないでいったらいいんじゃないですかね。静岡県の伊豆市から行きまして改行しないで、成果を上げている、またを上げてですね、また通いの場を結局、静岡県伊豆市のことを言ってるわけですから、これは改行しないで、「また通いの場を増やすため、各地域に積極的指導を行い補助金制度を設けて」これも伊豆市と小山町の例ですので、あえて改行しなくてもいいのかなっていうふうに思いました。 それでその次も続けて「さらには」これも改行しないで、「さらには介護予防健康づくりのイベントなどあらゆる世代が参加しやすい、環境づくりをしている、または実施している。」とか、よろしいですか。 ちょっと私の感覚で、それからその下のこれらですね、「これらを踏まえ」というと、これら町の現状や先進地事例を踏まえて、このほうが、文章の流れでしたらいいのかなと思ってですね、これら町の現状や先進地事例、要するに上のほうは、健康福祉課とか、社協とやりましたよと、それから、2点目として先進地視察しましたよと、これ2つあるわけですね上のほうに、それら2つをあえて「これら」というふうにこれらでいいのかどうか、これはかえって、町の現状や先進地事例を踏まえていったほうが、流れとしていいのかなとちょっと思ったんです。 以上です。
柳田委員長	はい、ありがとうございます。 どうでしょう、皆さんはどう感じましたでしょうか。 一旦休憩してもう1回協議しますか。 休憩いたします。
	休憩 午前11時09分 再開 午前11時15分
柳田委員長	再開いたします。 ただいま皆様のほうに委員会報告書のほうをチェックしていただきまして修正がありますので確認させていただきます。 1ページ目の先ほど言いました担当課のところの健康福祉課の間の1字削除それと、2ページ目のまとめでございますが、こちらの意識向上もという5行目ですね、まとめの5行目、「も」を「が」に変更、見られ「、」です。「成果を上げている」の後、「また、」を入れまして次の通いの場を上につなげると。それと同時に通いの場のところにかぎ括弧をつけると。「補助金制度を設けている」の後に「さらには」としまして、次の介護予防をつなげていくと。改行をしないということでございます。それと下から3行目ですね、「これらを」のところの「を」ですね、「これら町の現状、先進地の取組状況を踏まえ」に変更でございます。それと、記の3番目、通いの場を同じようにかぎ括弧をつけるという形になります。よろしいですか。

	はい。伊藤委員。
伊藤副委員長	4のところの「介護予防・」のところ、句点か「や」のほうがいいのかなと。
柳田委員長	休憩いたします。
	休憩 午前11時16分 再開 午前11時19分
柳田委員長	再開いたします。 今、伊藤委員のほうからお話がありました、中ポチの使い方ですね。ちょっとこちらのほう事務局と一緒に確認させてもらって、問題なければこのままで。問題あるのであれば、変更するという形でちょっと任せていただきたいと思います。 それでは、常任委員会報告書につきましては、以上のような状況でよろしいですか。（「はい」の声あり） こちらのほうにつきましては3月会議に向けて提出する形になって、あとはこちらのほうの口述に関しましては、委員長報告する前に私のほうでまとめさせてもらいたいと思います。ちょっとその口述書については皆様にお目通し願いたいんですけども、報告する際に質問を受けたりとかしてちょっと予習復習する意味合いも含めまして、委員長報告の数日前にさせていただきたいと思いますので、その際は皆さんの協力で、お目通しのほうよろしく願いたいと思います。よろしいですか。（「はい」の声あり）ありがとうございます。 続きまして、2) 番、新しい研究テーマについてでございます。 今回この報告書を提出しますと、残り当常任委員会、1年間、12月議会までに報告する形で、取り組むテーマを新たに決めていかなければなりません。前回お話ししたとおり、皆様のほうからこういうテーマを取り組みたい、こういうテーマに取り組むべきじゃないかという案ありましたら、お話しいただきたいと思います。 それじゃ、平吹議員からお願いいたします。
平吹委員	今まで、我々常任委員会のテーマをいろいろ調査研究してきました。 それでですね、今回の総理大臣の所信表明でもありますが、少子化のことも、異次元の対応というようなこともありまして、それに関することもあります。やはり現実としてこれからの給食関係ですね。学校、幼稚園を含め学校給食のこれからの在り方というようなことで。これから出てくるのが、給食の無料化になるかあるいは、ある程度、補助するのか、あるいは残食問題、それから営業の問題、様々、少子化に伴ってこういう問題も含め、これから出てくるのかなあとしますので、幼稚園を含めた学校給食への、今後の在り方についてというようなことで、内容については、これから皆さんとお願いしたいという思いもありますので、私は、給食問題が良いのかなと思っております。

柳田委員長	ありがとうございます。続きまして鈴木委員のほう、お願いします。
鈴木委員	はい。私も議員 1 年生ということで、これまでの経緯がよく分かってないところで、話をさせていただきます。教育、民生っていうのはやはりかなり広い所管課を持っているということもありますけども、今年度ですか、長生きっていうか、健康な、長寿ということのテーマで勉強させていただいたんですけども、私は昨年、分からないままに今年度のテーマということで、空き家ということをちょっと申し上げさせていただいたんです。これは所管が二つに分かれてるんですよ。私が言いたかったのは要するに、現状、空き家の状況、空き家を利用するっていうことは別にして、空き家の現状がやはり町民の人達から耳に入ってくるのが、小動物とか衛生面、防犯面とかですね。これもやはり美里町ならず、全国的にすごい数字で増えてるんですね。その対策とういうのはそれは、所管別ですけども、その現状がどうなってるかっていう部分について管理の部分ですね、これ税金のほうも入ってきてるんで、それも 1 つかなっていうところでは考えております。 それから給食。今、お話、平吹委員からあったんですが、給食も私も一応携わったことあるんですけども、これ間口が広いっていうか。本当に給食費の無償化とか、センター化とか、幼稚園を含めたとか、衛生面とか、いろいろ多岐にわたる部分が、この給食には潜んでるというか含んでるんですね。ですので、私は別に給食もいいと思ってますが、絞った形で、給食の中の何の部分について調査研究していくかっていうことを、絞ってやったらどうかという考えは持っております。 もう 1 点いいですかすみません。ごみですね。やっぱり 1 番身近なものでして、集積場とか分別が統一されてなかったり、集積場の形がそれぞれの行政区でまちまちなんですよ。それで行政区の中で、問題大きく書かれていますので、管理とか新しく集積場つくるのは誰がつくるのかとか、どういう条件があるのかとか、いろいろ分別についても守らない特にアパートなんか抱えてる集落なんかは結構あります。その辺の行政と町のかかわり、指導とか何て言うんですかね。分別集積場の管理とかですね。その辺を調査研究さしていただければと思います。 はい、以上でございます。
柳田委員長	はい、ありがとうございます。続きまして、村松委員。
村松委員	はい。私は今回の子ども、子育て、出産、育児給付金もありますけども、今まで御老人の、高齢者のための健康で長生きということだったんですが、今度は若者、赤ん坊から 18 未満、高校生までっていう部分の安全安心な子育て環境をつくるためにと、教育も含めまして、ちょっとその辺広いんで、絞っていったほうがいいなと思うんですけども。子どもの子育てに関することをやっていってはどうかと思います。
柳田委員長	はい、ありがとうございます。続きまして吉田委員。

吉田委員	私たちの所管は、決められた分野しか出来ないんだけど、皆さんお話してくれたように、少子化、子育てのほうに随分社会的にも、3、4年ぐらい前から1回私たちも給食の無償化の研究テーマで視察をやったことあるんですけども、また最近、県内の自治体でも、給食無料化、子育てのほうにウエイトを置いてきて、我が町も乗り遅れたらうまいと思ひまして。給食の何でもかんでも無料化ってなってしまうという方向もちょっと嫌な面もあるんだけど、乗り遅れると定住とかいろんなものに絡みも出てくるものと私なりに思ってるので、給食の無償化っていうかそっちのほう、無償の無料化と違うんだったっけか。ちょっと、何か言われたこともあったけどそこももう1回きちんと、はい。 以上です。
柳田委員長	はいありがとうございます。副委員長のほうからは。
伊藤副委員長	はい。私は鈴木委員と同じような感じで、ごみの問題と、空き家に関してやっぱり荒れているっていうところでの弊害っていうところ、それに関しては今回の議会懇談会でもこれまでも、もちろん分科会等いろいろな話はしてるんですが、議会懇談会の中でもそういったことがあるので、身近なところで改善までつながるような、具体的なところに行けないかなと思ひましたので、空き家の管理と、ごみの問題ですね。先ほどのとおり集積場だったりとか、あと不法投棄が大変だとか出ているので、そういったところを研究して成果につながるようなところをやったらいかがかなと思ひました。 以上です。
柳田委員長	はい、ありがとうございます。皆様のほうから意見いただきました。 最後に私から、任期1年なんですよね当委員会。私も子ども関係の対策に行きたいなと思ひていろいろ調べてきました。当然、給食もそうですけど、前回、私も給食押してましたけども、そちらも当然そうですし、ほかに福田委員が一般質問でしたと思うんですけど、ヤングケアラーという問題あったと思うんですね。そちらのほう、令和4年に国のほうで予算ついております。このことに対して研究した自治体がありまして、いろいろとそういう提言してる書類等ちょっと目を通しました。まだ4年度の予算で、50%から100%の補助っていうことで、国の事業で具体的に取り組んではいけないんですけど、先行して研究していくのも必要なのかな。何よりも現状確認もしないっていうのもありましたんでいいのかなと思ひたんですけども。ただちょっと1年間では難しい部分、提言するにしても、ちょっと具体的なものはいいのかなと思ひました。そういうヤングケアラーと同時に、子どもの貧困調査、最終的には教育委員会のほうで貧困調査をしたのかな、皆さんに回答きますけど、その後がなかなか分かってないんで、それを踏まえた上でどのようなことをさせていくかっていうのもしていきたいなと思ひましたけどそれも、

	1年じゃ難しいのかなと思っているところでございます。ただ皆様のほうにも、そういう部分をちょっと入れていただきたくて今お話ししました。子ども関係、ただ今回ですね、1年で取り組むということですので、ある程度土台の出来てるものだったり、結果がある程度出しやすいものしか出来ないのかなと思っています。 そういった中で、皆さんからお話いただいたのがやはりいいのかなと。まず給食、それとごみ、この辺が1番いいのかなと思っているところでございます。空き家に関しましては、余りにもちょっと管理だけだと、先進地もなかなか難しいのかなと思うところでございます。その辺皆様どうしましょう。多分給食、ごみこの2つに絞られるのかなあと思うんですけども。一旦休憩して内容皆さんで詰めていきたいと思います。 休憩いたします。
	休憩 午前11時35分 再開 午前11時57分
柳田委員長	再開いたします。 皆様のほうから様々な意見をいただきました。その中で皆様のほうと話し合いまして、テーマのこれっていうのははっきりは決められないですけど、大まかのテーマとして子ども子育てに絞っていかうということで話が一致したところでございます。次回開催した際、子ども子育て、大変多岐にわたって広うございます。その中で1年間でできることは何なのか、どのようなテーマに取り組んで、どのような結果を出せるかということをしっかり考えながら、新しいテーマを決めていきたいと思いますけどよろしいでしょうか。（「はい」の声あり） それではそのような形にさせていただきます。子ども子育てにつきまして次回、ポイントを絞ったテーマという形で決めさせていただきます。 会議事項は以上になりますけど、ほかに皆さんからございますか。（「ありません」の声あり） その他で事務局から何かありますか。（「ありません」の声あり） それでは、次回の日程を決めさせていただきたいと思いますので、休憩いたします。 休憩いたします。
	休憩 午前11時58分 再開 午後0時04分
柳田委員長	それでは再開いたします。 次回の教育民生常任委員会の日程が決まりました。2月20日月曜日、午前9時半からということで、よろしいですか。（「はい」の声あり） それでは皆様、次の研究テーマについて準備のほうお願いいたします。それでは、最後に副委員長から一言。

伊藤副委員長	大変お疲れさまでした。子ども子育て関連ということで次回詳細の決定になるかと思いますので、皆さんいろいろ思うところあるかと思 いますので、いろいろと情報を集めて会議をスムーズにできるように願 いしたいと思います。 本日は大変お疲れさまでした。
	閉会 午後 0時05分

会議の経過を記載して相違ないことを証するため、ここに署名する。

令和5年1月26日

教育、民生常任委員会

委員長